

# 自民党静岡市議団だより

令和4年10月 | 静岡市葵区追手町5-1 | 発行 自由民主党静岡市議会議員団

台風15号で被害を受けた  
静岡市民の皆様へ

市民の皆様には台風来襲の豪雨により被災されましたことに心よりお見舞い申し上げます。  
自民党静岡市議団では復旧支援を第一に考えて早急の対応を進めております。

静岡市に大きな傷跡を残した今回の台風15号の被害は、静岡市議会9月定例会の会期中に発生いたしました。被災した市民、事業者のみなさまの1日も早い生活の再建のため、また、被災した公共施設の応急復旧のため、9月定例会にて100億円を超える追加の補正予算が成立しました。

## ① 被災者支援事業

【 2,951,584千円 】

災害廃棄物処理関係事業	2,350,000	①災害廃棄物仮置き場の設置運営等 ②災害廃棄物の収集運搬 ③災害廃棄物の運搬処分
水道事業会計繰出金	324,384	水道料金等負担軽減事業内容(企業局)(①のみ繰出金の対象) ①断水エリアにおける水道料金の減額 ②浸水エリアにおける水道料金の減額 ③浸水エリアにおける下水道料金の減額
災害援護資金貸付金	110,000	被災した世帯の生活立て直しのため、災害援護資金の貸付を実施
被災家屋応急修理事業	98,000	被災住宅における応急修理の支援
被服、寝具その他生活必需品給与等事業	49,200	被服、寝具その他生活必需品(現物)を給与及び貸与する事業
学用品の給与事業	20,000	住家の全壊、半壊、床上浸水等により就学上支障がある児童生徒に教科書、文房具等の学用品を給与する事業

## ② 被災事業者支援

【 226,400千円 】

被災中小企業等支援金	70,000	被災した市内中小企業等に対し、支援金を支給
中小企業災害対策資金利子補給事業	6,400	静岡県の「中小企業災害対策資金」の融資と協調し、最初の3年間は実質無利子となるように利子相当分を助成
農業者災害復旧支援事業費助成	150,000	被災した農業者の事業再建に要する経費を助成

## ③ インフラ・公共施設の復旧

【 7,343,200千円 】

道路、河川、公園、市営住宅、林道、農業施設、小中学校、体育施設等、被災したインフラ・公共施設の応急復旧に係る経費

(参考)9月追加補正(その2)予算案ポイント <https://www.city.shizuoka.lg.jp/000953865.pdf>



令和4年台風15号

## 被災者支援制度のご案内



被災された市民の方々が受けられる支援の案内や申請、相談を行う  
「被災者支援窓口」や、支援の内容や申請に必要なものを一覧表に  
まとめた「被災者支援制度のご案内」をご活用ください。

[https://www.city.shizuoka.lg.jp/0002112\\_00004.html](https://www.city.shizuoka.lg.jp/0002112_00004.html)



静岡市

自民党静岡市議団22名は、令和4年度も市当局と車の両輪として静岡市政を支え、市民の皆さんにとってより良い行政となるよう、精力的に活動しています。

本年度は、ウクライナ危機による世界経済の混乱や新型コロナウイルス第7波の急拡大により本市経済への影響が懸念されてきたことから、会派独自の要望活動に積極的に取り組んできました。その結果、6月及び9月定例会で補正予算が編成され、市民の生活や事業者への支援について一層の充実を図ることができました。

また、本年度は本市の最上位計画である第3次総合計画の最終年度であるとともに、次年度から始まる第4次総合計画の策定に取り組む重要な年度です。本市の更なる発展と市民の皆様の満足度向上のため、丁寧に協議を重ね、市当局へ積極的に提言していきます。

今回は委員会構成、緊急の災害対応補正予算、新型コロナ対策事業、歴史文化事業等を記載いたしました。



議長の紹介	
議 長	望月 俊明

会派執行部の紹介					
会 長	鈴木 和彦	副 会 長	遠藤 裕孝	幹 事 長	繁田 和三
総務会長	尾崎 行雄	政調会長	寺澤 潤		

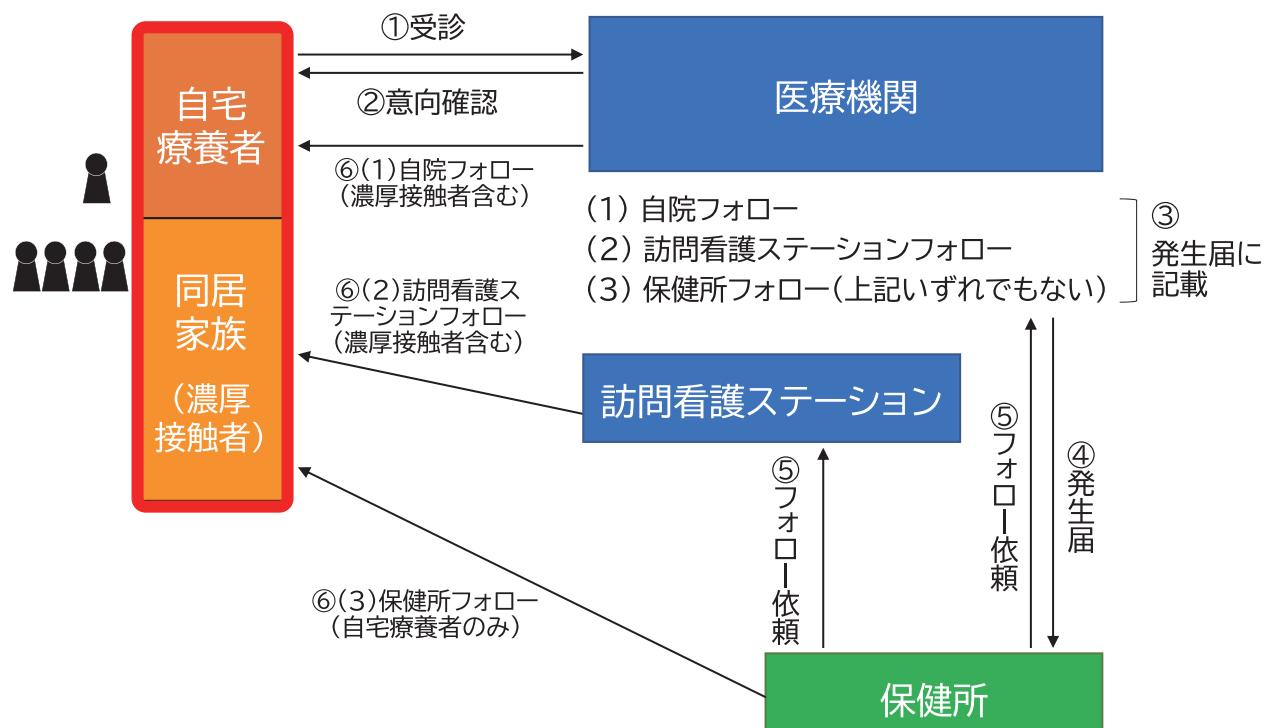
常任・議運委員会 委員長・副委員長・委員の紹介							○ 委員長 ○ 副委員長
総務委員	市民環境教育委員	厚生委員	観光文化経済委員	都市建設委員	企業消防委員	議会運営委員会委員	
○ 池谷 大輔	○ 白濱 史教	○ 鈴木 直人	○ 平井 正樹	○ 堀 努	○ 高木 強	○ 畑田 韶	
石上顕太郎	山根田鶴子	井上 恒彌	遠藤 裕孝	丹沢 卓久	鈴木 和彦	遠藤 裕孝	
大村 一雄	繁田 和三	望月 俊明	畠田 韶	宮城 展代	山本 昌輝	繁田 和三	
寺澤 潤		福地 健	島 直也	尾崎 行雄		平井 正樹	
						寺澤 潤	

特別委員会 委員長・副委員長・委員の紹介							○ 委員長 ○ 副委員長
デジタル社会推進特別委員	中山間地調査特別委員	まちづくり拠点調査特別委員		総合交通政策特別委員			
○ 丹沢 卓久	石上顕太郎	○ 繁田 和三	遠藤 裕孝	○ 宮城 展代	鈴木 和彦	寺澤 潤	○ 山根田鶴子 井上 恒彌
堀 努	白濱 史教	尾崎 行雄	鈴木 直人	島 直也	高木 強		大村 一雄 山本 昌輝

## 新型コロナ在宅ドクターサポート事業について

新型コロナの自宅療養者と、その濃厚接触者となる同居家族について、保健所に代わり、医師や看護師が電話などにより健康観察を行う事業です。より専門的な視点で、より的確な健康観察ができ、症状が悪化した場合には迅速な医療対応もできます。このような健康観察や自宅療養者への寄り添った支援によって、自宅療養時の不安の解消や、安全・安心な療養環境の確保に繋がっています。新型コロナウイルスによる第7波の感染拡大による患者の急増に伴い、令和4年9月補正予算により、必要な経費を大幅に増額しました。

### <「在宅ドクターサポート事業」の事業フロー図>



## 大河ドラマ活用推進事業

### 大河ドラマ館の開館日等の内容が発表されました。

- 【正式名称】**どうする家康 静岡 大河ドラマ館  
**【場 所】**静岡浅間神社境内 旧静岡市文化財資料館  
**【開館期間】**令和5年1月27日(金)～令和6年1月28日(日)  
**【休 館 日】**なし (展示替えや保守点検等で臨時休館する場合があります)  
**【開館時間】**午前9時から午後6時まで  
**【入 館 料】**通常：大人 400円 子供 200円  
 市民割：大人 200円 子供 無料  
 QRコード：

➡️ ドラマの展開に合わせ展示替えを予定しています。  
 何度もお越しいただき、大河ドラマの世界観を楽しんでください。



### トピックス ➔ 「(仮称)家康公ビール」の開発がはじまります！

大河ドラマ「どうする家康」の放送や大河ドラマ館の開館を契機とした観光需要の高まりに合わせ、静岡市「どうする家康」活用推進協議会と静岡大学や市内醸造所が連携し、「(仮称)家康公ビール」を製造・販売していくことで、誘客・周遊の促進、消費拡大による地域経済の活性化につなげていきます。

## 原油価格・物価高騰等対策（事業者支援）

製造業や運輸業、福祉施設など、電気料金や燃料費などの高騰の影響が大きい業種に対し、幅広く支援を実施します。（詳細は市のホームページをご覧ください。）

業種等	中小製造業	貨物自動車運送業 一般廃棄物収集運搬業 公共交通 等	農業	介護事業所 軽費老人ホーム 障害者福祉施設 等	私立こども園 児童養護施設 等
対象 経費	電気料の支援	燃料費等の支援	肥料費、農薬費等 の支援		光熱費等の支援
支援 内容	算出した価格高騰による年間影響額の 1/2を支援 上限額50万円	貨物車 5万円/台 塵芥車 4.8万円/台 タクシー(LP) 1.4万円/台 等	算出した価格高騰による年間影響額の 1/2を支援 上限額10万円	介護事業所(入所施設)3.3万円/人 (通所施設)1.1万円/人 私立認定こども園等 0.5万円/人 等	